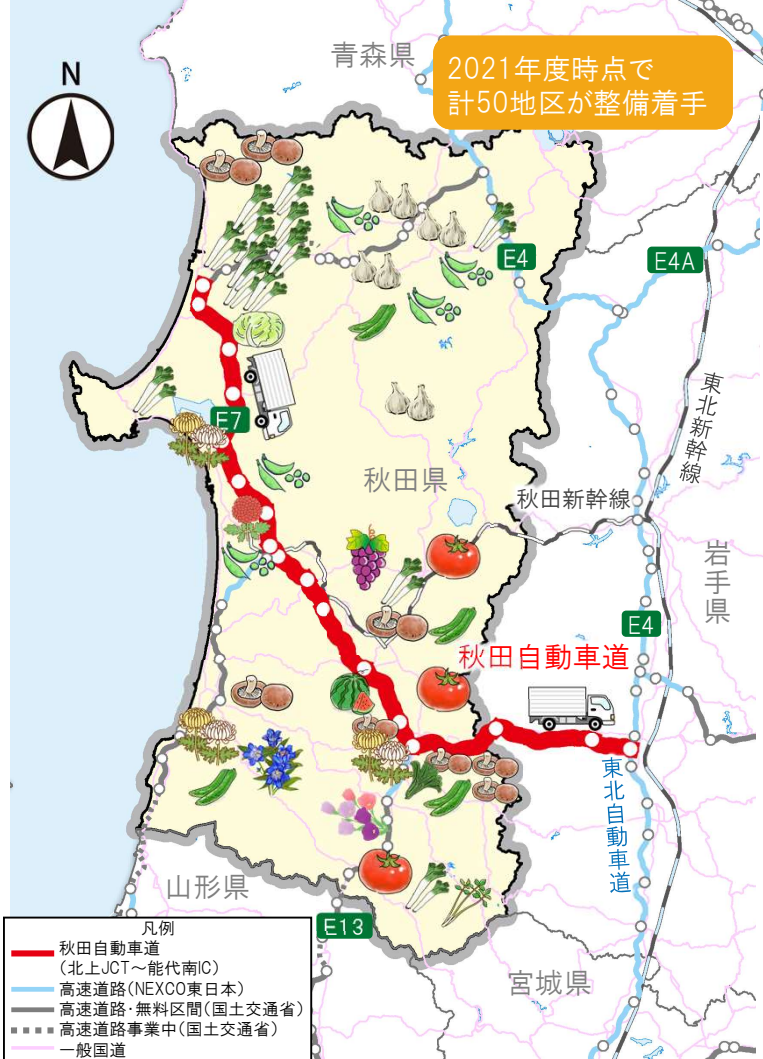


## 園芸品目の生産拡大を支援

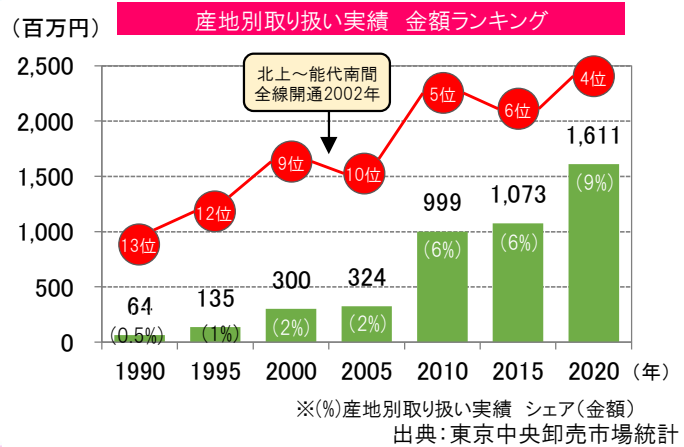
秋田県内では、秋田自動車道沿線を中心に大規模園芸拠点の整備が進行。多種多様な栽培作物のうち、ねぎ・生しいたけは東京市場取扱金額が年々上昇し、**生産拡大に貢献**しています。

### ■大規模園芸拠点(メガ団地)の分布と多種多様な農産物

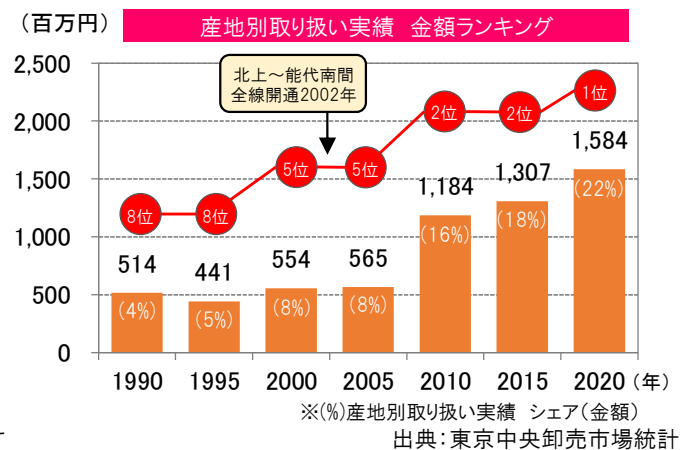


### 《ねぎ・生しいたけの全国シェアが拡大》

産地別取り扱い実績 ねぎ取扱金額の推移



### 産地別取り扱い実績 生しいたけ取扱金額の推移



### 《大規模園芸拠点(メガ団地)の整備》

ねぎ・生しいたけ等の園芸品目の飛躍的な拡大により、複合型生産構造への転換を加速させるため、秋田県では園芸振興をリードする大規模園芸拠点の全県展開に向けた整備を支援。2021年度末までに計50地区を整備。ねぎは能代市周辺、生しいたけは横手市周辺に重点的に整備。

※メガ団地とは、1団地あたり販売額1億円以上を目指す団地



写真提供: 秋田県

### 《農業協同組合の声》



「白神ねぎ」は当農業協同組合と能代市・藤里町においてブランド化を進めており、特産品として主に関東圏に出荷しています。秋田自動車道が開通したことにより、関東圏への物量も増え、西は名古屋、北は北海道まで出荷の範囲が広がりました。

秋田自動車道と園芸メガ団地が整備されたおかげで、2015年度から販売額が10億円を突破しました。2022年度はさらに拡大を目指しています！

出典: 2022年ヒアリング調査